

感染症週報〔市内週報 平成21年第15週〕

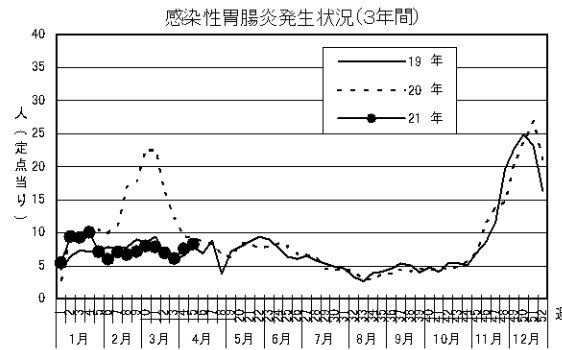
結核・感染症発生動向調査

平成21年4月14日

平成21年第15週感染症発生状況【川崎市内】

平成21年4月6日～平成21年4月12日

5類感染症(定点把握疾患)	全数把握疾患	届出	累計(平成21年第1週以降)
第15週で報告数の多かった疾病は、1) 感染性胃腸炎、2) インフルエンザ、3) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の順となっています。 突発性発疹の報告数が先週より倍増し、過去5年平均の1.7倍となっていますので注意が必要です。 腸管出血性大腸菌感染症の報告が1件(感染地域: 調査中、推定感染経路: 経口感染)ありました。 麻しんの報告が1件(推定感染地域: 川崎市、推定感染経路: 飛沫感染)ありました。	1類感染症	なし	なし
	2類感染症	結核 10件	結核 99件
	3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症 1件	細菌性赤痢 2件 腸管出血性大腸菌感染症 2件
	4類感染症	なし	A型肝炎 1件 デング熱 1件 レジオネラ症 1件
	5類感染症	後天性免疫不全症候群 1件 麻しん 1件	アメーバ赤痢 3件 急性脳炎 1件 後天性免疫不全症候群 3件 ジアルジア症 1件 髄膜炎菌性髄膜炎 1件 梅毒 2件、麻しん 4件

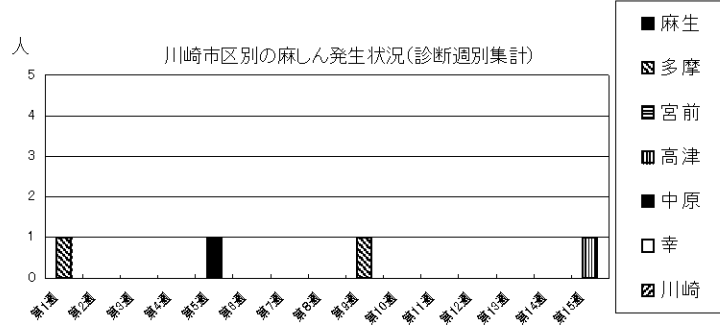
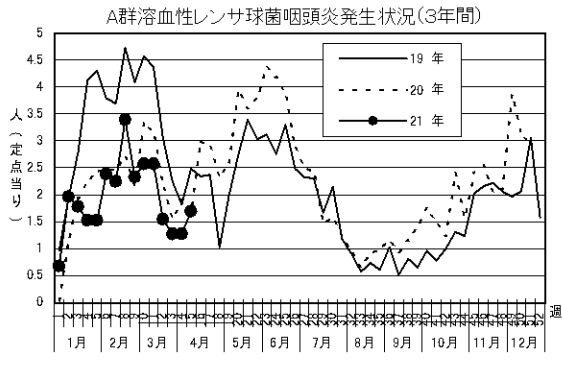
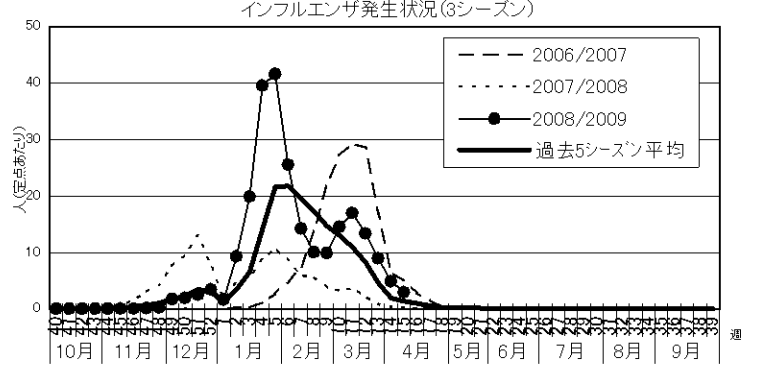


インフルエンザウイルス市内分離状況(累計はH20.10.1以降の累計)

期間	検体搬入数	検査結果				検査中
		陽性			陰性	
		Aノリ型	A香港型	B型		
4/6~4/12	1	0	0	0	0	3
累計	171	90	38	26	14	

インフルエンザ警報の基準: 「定点あたり30」以上の都道府県(第14週) なし

インフルエンザ注意報の基準: 「定点あたり10」以上の都道府県(第14週) 宮城県、秋田県、山形県、福島県、群馬県、新潟県、石川県、福井県、宮崎県、鹿児島県



H21年麻しん年齢群別発生報告数(診断週で集計)

	15週	累計	15週	累計
0歳	0	0	10~14歳	0
1歳	0	1	15~19歳	0
2歳	0	1(1)	20~24歳	0
3歳	0	0	25~29歳	0
4歳	0	0	30~39歳	1
5歳	0	0	40~49歳	0
6~7歳	0	0	50歳以上	0
8~9歳	0	1(1)		0

()内の数字は予防接種歴有の人数

